

髄膜炎菌ワクチン

【任意接種】

髄膜炎菌感染症を予防できます。

髄膜炎菌には血清型タイプ(A/C/Y/W-135/B)があります

ワクチン名	カバーする血清型	国内承認	接種対象	接種回数	費用(施設によって異なる)
メナクトラ®	A、C、Y、W-135	○(任意)	2～55歳	1	19000円～25000
Bexsero®	B	×(輸入)	10～25歳	2	各医療機関に お問い合わせください
Trumenba®	B	×(輸入)	10～25歳	3	
Menveo®	A、C、Y、W-135	×(輸入)	2歳以上	1	

特に接種を検討してほしい人は・・・

- ① 髄膜炎流行地域へ渡航する方
- ② 学校の寮などの集団生活を送る方、送る予定のある方
- ③ 留学やスポーツで海外遠征の予定がある方
- ④ 大勢の人が集まるところへ行く予定のある方(オリンピック、万博、ワールドカップなどの大型スポーツ、コンサート等の観戦など)
- ⑤ HIV、無脾症候群、補体機能不全などのハイリスクの疾患のある方

ワクチンの効果

効果は80～95% 接種からおおよそ5年で効果が失われるため5年ごとの接種の必要

ワクチンの副反応

ワクチン接種による一般的な副反応以外に、髄膜炎菌ワクチン特異的な副反応報告はありません

ワクチンの禁忌

髄膜炎菌ワクチンまたはジフテリアトキソイドにより強いアレルギー症状を起こしたことがある方、ギランバレー症候群の既往がある方

参考サイト : こどもとおとなのワクチンサイト <https://www.vaccine4all.jp/>

Know-VPD ! <https://www.vaccine4all.jp/>



細菌性髄膜炎から子どもたちを守る会

海外の国々では続々とワクチンプログラムに採用 子どもたちが髄膜炎菌感染症から守られています

